

研究主題

子どもたちが輝くクラスづくり・授業づくり
-言葉を大事にしてほめて・認めて・励まして育てよう-



提供:浅口市

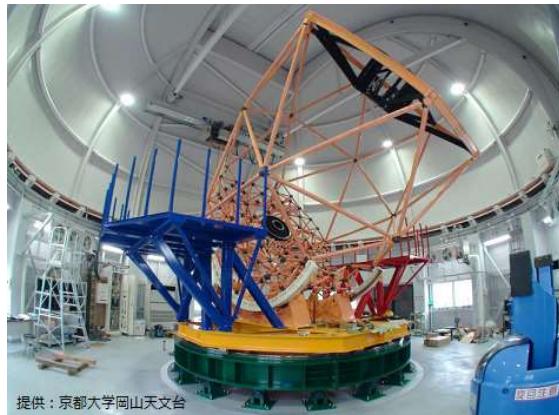
岡山県浅口市立鴨方中学校
村下 徹

地域の概要

浅口市は、岡山県南西部に位置し、「金光」「鴨方」「寄島」の3つの地域で構成されており、人口約3万4千人のコンパクトシティです。

市北部の竹林寺山には、アジア最大級の3.8m口径の望遠鏡を備える京都大学岡山天文台や、国立天文台岡山物理観測所、岡山天文博物館といった天文施設を有している「天文のまち」となっています。

また、環境省の絶滅危惧種にも指定されているアッケシソウの自生地が本州唯一であるなど、豊かな自然にも恵まれています。



学校の概要

浅口市(公立) 中学校3校 小学校7校 こども園2園 幼稚園3園 保育園1園

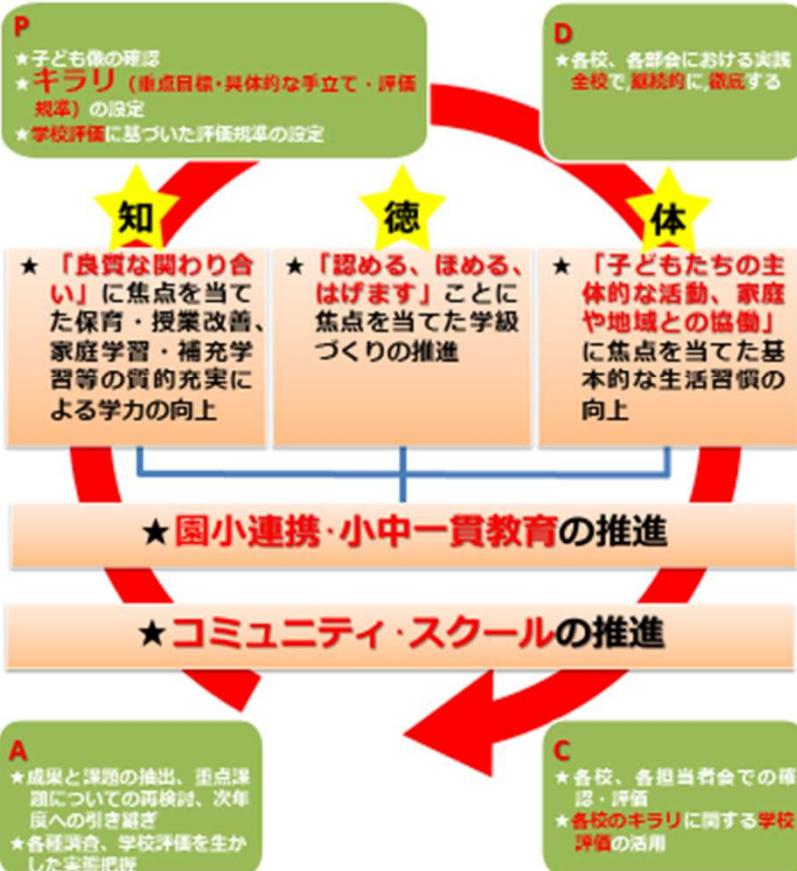
学校規模 通常学級12クラス 特別支援学級3クラス
↓
全校生徒数 447名

中学校校区 鴨方東小学校
鴨方西小学校
六条院小学校



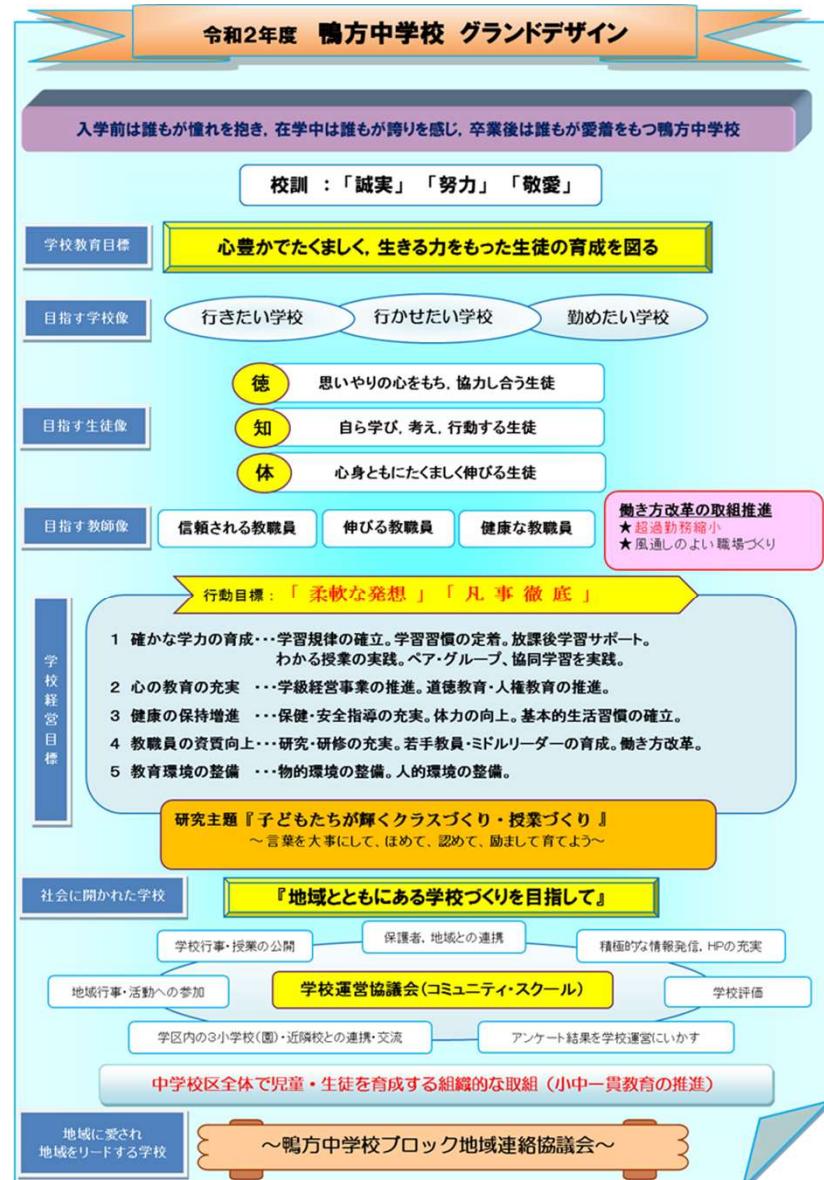
キラリと光る未来プロジェクト

【目標】自他との関わり合いの中で、生きる力を育む



2020年4月

浅口市教育委員会



本年度の 重点	<p>○ 心の教育の充実 『子どもたちが輝くクラスづくり・授業づくり』 ~言葉を大事にして、ほめて、認めて、励まして育てよう~ を研究テーマにして学校全体で取り組む。</p>
達成 目標	<p>○生徒間の距離が縮まり、だれとでもコミュニケーションでき、自分の思いや、考えを発言することができる。 ○優しい心でだれとでも分け隔てなく接することができる。</p>
重点的 取組	<p>①ほめ言葉シャワーの年間計画に沿った取組を徹底する。 ②帰りの会で「ほめ言葉シャワー」を実施する。 ③朝の会や授業の中でコミュニケーショントレーニングを取り入れる。 ④日常的に価値語に取り組む。 (掲示物を活用し、意識化させる。)</p>

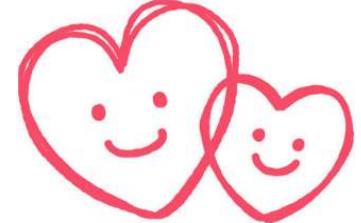
アクションプランより抜粋

ほめ言葉シャワーの降る学校

教職員が「子どもを認める・ほめる・励ます」という視点を学級経営や授業などの教育活動に取り入れていくことで、子ども同士をつなぎ、子どもたちの自己肯定感や自己有用感を高めていく。

「ほめ言葉のシャワー」
一人ひとりのいいところを見つけあい、
伝え合う活動
クラスの全員から「ほめ言葉のシャワー」
を浴びる。

研究推進体制



○つながる学び部会…★拳手指名からの脱却
★対話・話しあいのある授業

○つながる心部会……★ほめ言葉のシャワー
★コミュニケーショントレーニング

○つながる言葉部会…★価値語

本年度の 重点	<p>○ 確かな学力の育成</p> <p>(1)指導法の改善と教材研究を充実させる。(教科会を定期的に実施) (2)学習習慣の定着対策と落ちこぼれ者をつくらない、わかる授業の実践に取り組む。 (3)年間に最低一人1回以上の研究授業や公開授業を実施。 (指導力向上を目指す)</p>
達成 目標	<p>○授業や各教育活動の場で、生徒どうしがつながりながら、積極的に自らの思いや考えを発表している。</p>
重点的 取組	<p>①校内研究方針(対話・話し合いのある授業展開)に沿った教科指導の工夫に取り組む。 ②教師がお互いに授業を参観して指導力の向上を目指す。また、管理職による授業参観を積極的に行い指導・助言をする。 ③定期考查においては、一問一答式のみの内容ではなく、「根拠を明確にして自分の考えを説明する問題」を必ず1問は取り入れる。 ④改訂版生活ノートの記入状況を点検して指導することで生徒の意識改革を行う。</p>

アクションプランより抜粋

「キラ理科推進チーム」

理科教育の推進に向けて、小・中学校の教員等による9年間を見通したカリキュラム検討や授業研究に取り組んでいます。

構成メンバー

- ・市内中学校理科教員
- ・市内小学校理科専科教員
- ・天文博物館職員
- ・市教育委員会小中一貫教育担当者

